学校番号	1009

令和８年度　美術科

教科	（専）美術	科目	クラフトデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

木工・陶芸・建築デザイン・レザークラフト・木工など、日常生活に関連したデザイン・工芸を学習し、制作します。

2　学習の到達目標

美的造形性や機能性を主とする造形のデザインについての理解を深め，表現と鑑賞の能力を高める。
(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について知識技能を深めるとともに，意図に応じて制作方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。
(2) 造形的なよさや美しさ，意図と創意工夫，生活や社会の中のデザインの働きなどについて考え，思いや願いなどから心豊かに発想し構想を練り表現できるようにする。
(3) 主体的に幅広い創造活動に取り組み，感性を高め，生活や社会を心豊かにするために工夫する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	ミニチュアハウス	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ 様々な建物を参考にして、ミニチュアハウスのアイデアを描く ・木片、竹、ベニヤ、など身近に素材を使用し、組み立てていく。	a: 素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。 b:構想を練り、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c: 建築に興味を持ち積極的に政策している。お互いの工夫されている所や、作品の良さを理解している。	作品	制作途中の作品 作品	制作の様子 ワークシート
	積層彫刻ペーパーウェイト	【デザイン】 ・アイデアスケッチ 丸みを帯びた様々な形でペーパーウェイトのアイデアを考える ・合板を重ね、アイデアに沿って削り、形をつくる	a: 素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。 b: :構想を練り、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c: 形や木の積層の素材に興味を持っている。	作品	制作途中の作品 作品	制作の様子
	レザークラフト	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ 革を素材としたキーケース・小物入れ・カバー等を用途に応じた形・デザインを考える ・アイデアに沿って革を染色・スタンプ・切断し、縫い合わせていく	a: 素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。 b: 構想を練り、機能を考え、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c: レザークラフトや素材について興味を持っている。お互いの工夫されている所や、作品の良さを理解している。	作品	制作途中の作品 作品	制作の様子 ワークシート
	陶芸オカリナ制作	【デザイン】【工芸】 【鑑賞】 ・陶芸オカリナ制作の手順を理解し、粘土で成形する、彩色 ・アイデアスケッチ 焼きあがった粘土に彩色するための配色を考える ・相互鑑賞	a: 素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。 b: 構想を練り、機能を考え、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c: 陶芸や素材について興味を持っている。お互いの工夫されている所や、作品の良さを理解している。	作品	制作途中の作品 作品	制作の様子 ワークシート

	籐のかご制作	【デザイン】【工芸】・籐工芸の手順を理解し、かごを編んでいく。	a: 素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。 b: 構想を練り、機能を考え、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c: 籐や素材について興味を持っている。	作品	制作途中の作品 作品	制作の様子 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度